

YOKOSHIN NEWS

令和1年6月28日
横浜信用金庫

《よこしん》景気動向調査結果について

－2019年4～6月期実績、7～9月期予想－

横浜信用金庫(理事長 大前 茂)では、定例(四半期)の「景気動向調査」を実施いたしました。調査結果の概要は以下のとおりです。

【業況判断DI】

(全業種総合)業況判断DIは悪化、来期は改善する見込み

- 今期(2019年4～6月期)の全業種総合業況判断DIは、前期比1.1ポイント低下の5.9と悪化した。来期は、今期比0.4ポイント上昇の6.3を見込んでいる。
- 製造業の今期業況判断DIは、前期比9.1ポイント低下の8.8となった。来期は、今期比2.4ポイント上昇の11.2を見込んでいる。
- 非製造業の今期業況判断DIは、前期比2.8ポイント上昇の4.4となった。来期は、今期比0.6ポイント低下の3.8を見込んでいる。

【特別調査】「中小企業における人手不足の状況と働き方改革への対応について」

- 人手不足の状況 「不足している」(50.4%)が最多回答
- 女性、高齢者、外国人の活躍推進状況 全業種で「どちらともいえない」が最多回答
- 外国人労働者の採用状況 「採用していない」(87.2%)
- 時間外労働の上限規制などによる影響 「影響を受ける」(41.5%)が最多回答
- 働き方改革で取り組んでいる事項
「なにをやればよいかわからない」(33.9%)が最多回答

<調査概要>

調査対象:当金庫取引先(法人・個人事業者)774先 有効回答数:756先
調査方法:営業店職員による聞き取り調査 調査時期:令和1年6月上旬

※その他詳細につきましては、「《よこしん》HP⇒法人のお客さま⇒景気動向調査」をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先 総合企画部:汐見、石井 電話:045-680-6912